

図書館だより

今月の絵柄：「たなばたものがたり」

舟崎克彦・文 二俣英五郎・絵（教育画劇）



発行 滝上町図書館
電話 0158-29-3735

ガラス乾板の写真展 文化センターでも



郷土館で大好評だった「ガラス乾板に写ったたきのうえの黄金期」写真展。芝ざくらシーズンだったこともあり、73名と多くの方々に観覧していただくことができました。ひとりでも多くの方にご覧いただき、写真の情報を集めたいと、お盆シーズンに文化センターで開催して

います。ぜひ、この機会にご家族で活気あふれる滝上の写真をご覧ください。また、8月下旬には、札幌市、北海道庁本庁舎ロビーでも、写真を展示することになりました。札幌にお住いの知人、友人にぜひお知らせください。

【文化センター ロビー】

期間 7月26日（土）～8月20日（水）
時間 午前9時～午後10時まで

【北海道庁本庁舎 道政広報コーナー】

期間 8月25日（月）～28日（木）
時間 午前8時45分～午後5時30分まで

☆いずれも観覧料は無料です。

小檜山博 文学の故郷 読書感想文コンクール



滝上町出身作家・小檜山博さんの「風少年」（講談社刊）を読んで、読書感想文を書きましょう。道内在住の中学生、高校生ならどなたでも参加できます。入賞者には副賞として図書カードを贈呈します。昨年は少数精鋭ながら、審査した小檜山さんもおどろく、レベルの高い読書感想文が寄せられました。ひとりでも多くの中高生が小檜山さんの文学に触れ、豊かな読書体験をもつてもらうことを願います。

【応募要項】

- ☆応募締切
- ☆字数
- ☆課題図書
- ☆入賞

8月31日（日）滝上町図書館まで提出
2000字以内（様式は自由です）
「風少年」（講談社刊）

特賞1名（5000円分図書カード贈呈）
小檜山博賞1名（3000円分図書カード贈呈）
佳作1名（1000円分図書カード贈呈）
*中学生の部、高校生の部があります。

ご利用ください！ 図書館のホームページ

図書館のホームページが新しくなりました。どこよりも早く新刊情報が得られ、しかも、貸出中かどうか確認することができます。利用された方から便利を実感していただいております。

下記のバーコードからどうぞ！



新 刊 案 内

(小説)

☆髪結 吉原裏同心 20
 ☆遺文 吉原裏同心 21
 ☆フェイスバレット・ワン
 ☆天地雷同
 ☆戌亥の追風
 ☆あしあと
 ☆本屋さんのダイアナ
 ☆さようなら、オレンジ
 ☆寂しい丘で狩りをする
 ☆太陽の棘
 ☆決断
 ☆帰らずの海
 ☆誉れの赤
 ☆刑事の約束
 ☆燕岳殺人の暦
 ☆十津川警部 悪女
 ☆愚者よ、お前がいなくなって淋しくて
 たまらない

佐伯泰英
 佐伯泰英
 林真理子
 伊東潤
 山本一力
 勝目梓
 柚木麻子
 岩城けい
 辻原登
 原田マハ
 小杉健二
 馳星周
 吉川永青
 薬丸岳
 梓林太郎
 西村京太郎
 伊集院静

(その他)

☆きみまる「夫婦川柳」傑作選
 綾小路きみまる
 ☆96歳。今日を喜ぶ。一人をたのしむ。
 吉沢久子
 ☆毒唇主義
 内館牧子
 ☆人生相談劇場
 安部譲二
 ☆臓器セラピー
 大谷由紀子
 ☆認知症を知る
 飯島裕一
 ☆100%得をする納税生活
 金森茂樹
 ☆森ではたらく！27人の27の仕事
 古川大輔 山崎亮・編
 ☆里山を食いものにしよう
 和田芳治
 ☆面白いけど笑えない中国の話
 竹田恒泰
 ☆クックパッドのおいしい厳選！
 野菜レシピ クックパッド
 ☆漫画・うんちく北海道
 椿かすが
 ☆正しい家計管理
 林總
 ☆100万円の家づくり
 小笠原昌憲

読んでみませんか



『「外食の裏側」を見抜く』

河岸宏和 (東洋経済新報社)

暑い日が続くと、お料理を作るのにガスを使うのが大変。8月は何かにガスを使う機会も多く、お客さんが来ると外食でも…という機会が増えるのでは。その前にちよつと読んでおくとう面白いです。

食のプロや業界関係者に「食品業界を知り尽くした男」として名を馳せる著者が、「裏側の見抜き方、いい店、おいしい料理の見分け方をやさしく解説します。覆面ルポはイラスト付きでわかりやすくすぐに役立ちます。「俺は自分の舌を信じる！」と言う方も、答え合わせにぜひ。



『若おかみは小学生①〜②0』 令丈ヒロ子 (講談社)

夏休みに向け、図書館では小学生がゆつくり読書をしてもらえるように、読み物や絵本の新刊を増やしました。その中のひとつがこちら。

交通事故で両親を亡くし、祖母の経営する旅館に引き取られた6年生のおっこが主人公です。そこに住みつく幽霊少年のウリ坊や同級生の真月と出会ったおっこは『若おかみ修行』を始めます。図書館出員の西村さんにお昼休みに読んでもらいました。「がんばったら報われる、面白いお話です。」とのこと。親子で読んでみませんか。

